

# 平成14年2月期

# 中間決算短信(連結)

平成13年10月15日

上場会社名 **株式会社ポプラ**

上場取引所 : 東

コード番号 7601

本社所在都道府県 : 広島県

問合せ先 責任者役職名 執行役員 I R室長

氏名 山田 啓明

TEL (044) 280 - 1914

決算取締役会開催日 平成13年10月15日

## 1. 平成13年8月中間期の連結業績(平成13年3月1日~平成13年8月31日)

### (1)連結経営成績

単位;百万円未満切捨

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成13年8月中間期	32,263 ( - )	1,296 ( - )	1,328 ( - )
平成12年8月中間期	- ( - )	- ( - )	- ( - )
平成13年2月期	59,550	2,233	2,239

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益
	百万円 %	円 銭	円 銭
平成13年8月中間期	396 ( - )	53 06	- -
平成12年8月中間期	- ( - )	- -	- -
平成13年2月期	451	60 41	- -

(注) 持分法投資損益 13年8月中間期 -百万円 12年8月中間期 -百万円 13年2月期 -百万円  
 中間期末の有価証券の評価損益 23百万円 中間期末のデリバティブ取引の評価損益 -百万円  
 会計処理の方法の変更 有・無  
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

### (2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成13年8月中間期	27,360	6,041	22.1	808 61
平成12年8月中間期	-	-	-	- -
平成13年2月期	23,866	5,724	24.0	766 28

### (3)連結キャッシュフローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成13年8月中間期	3,875	2,475	919	1,858
平成12年8月中間期	-	-	-	-
平成13年2月期	2,162	3,087	780	1,377

### (4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 97社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 0社

### (5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 10社 (除外) 2社 持分法(新規) 0社 (除外) 0社

## 2. 14年2月期の業績予想(平成13年3月1日~平成14年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	67,079	2,631	727

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)

97円 30銭

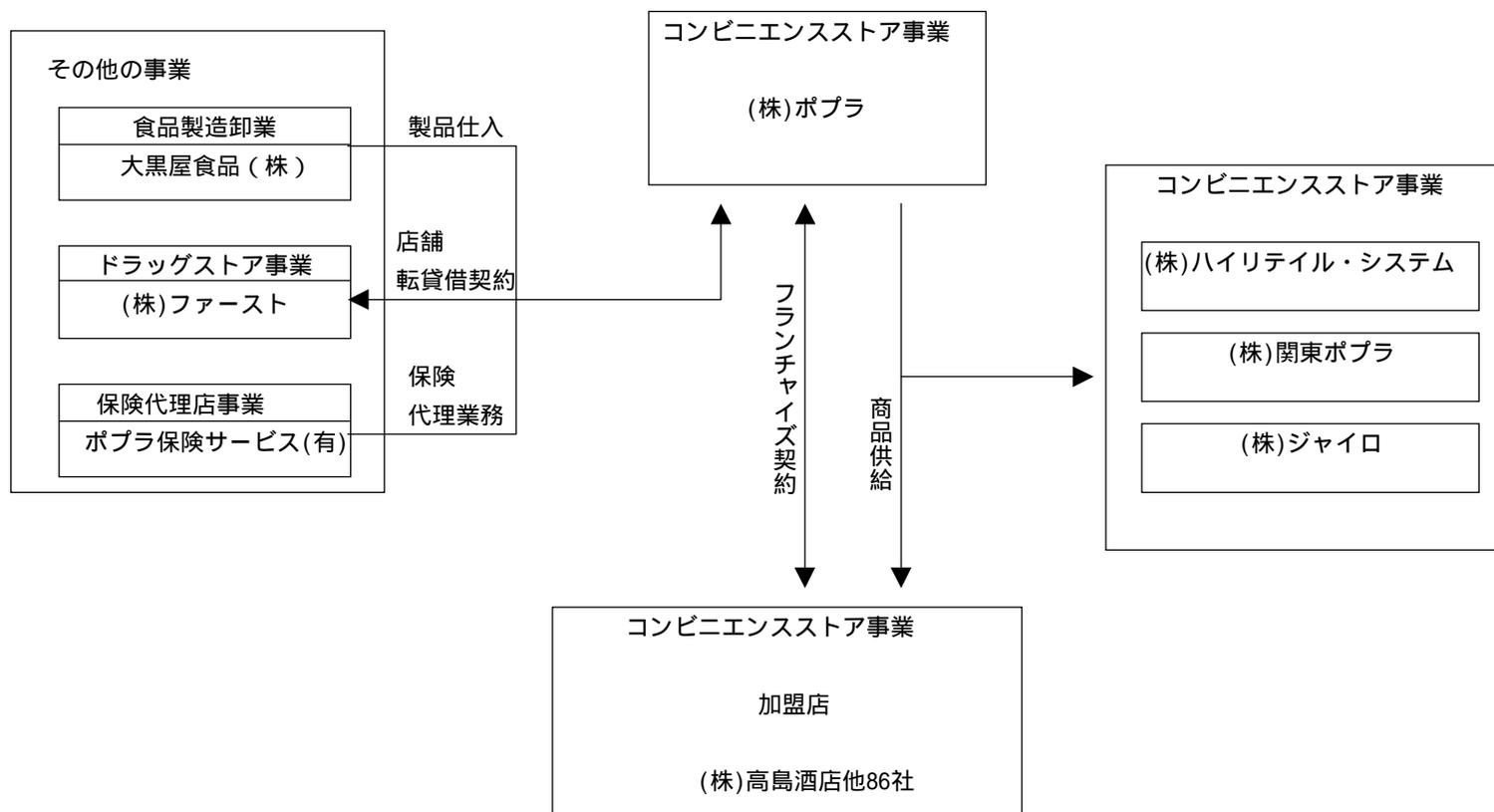
## 1. 企業集団の状況

当社グループは、コンビニエンスストア事業を営む当社と、子会社として当社とは別形態でコンビニエンスストア事業を行う91社（（株）ポプラ、（株）ハイ・リテイル・システム、（株）関東ポプラ、（株）ジャイロ及び当社とフランチャイズ契約を締結し、加盟店として小売業を営む87社）、当社の加盟店へ供給する、珍味製品の製造を行っている大黒屋食品(株)、また専門事業を営む2社（（株）ファースト、ポプラ保険サービス(有)）があります。

なお、（株）ハイ・リテイル・システムの運営する「生活彩家」は、都心型のコンビニエンスストア運営形態の一つとして、もう一つの（株）ジャイロの運営する「くらしハウス」は、当該地域における地域密着型のコンビニエンスストア運営形態の一つとして引き続き展開し、ポプラグループとしては「ポプラ」、「生活彩家」、「くらしハウス」の3形態で立地やフランチャイズオーナーの希望に合わせて店舗展開を進めていく方針であります。

事業内容と当社及び関係会社の当該事業にかかる位置付け及び当社出資比率は、次のとおりであります。

事業区分	会社名	出資比率	会社総数
コンビニエンスストア事業	(株)ポプラ・(株)ハイリテイル・システム・(株)関東ポプラ・(株)ジャイロ・(株)高島酒店他86社	100%	91社
その他事業	食品製造卸業 大黒屋食品(株)	100%	1社
	ドラッグストア事業 (株)ファースト	100%	1社
	保険代理店事業 ポプラ保険サービス(有)	100%(子会社73.3%)	1社



## 2. 経営成績

### (1)業績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、世界的なIT（情報技術）不況の長期化や、株価低迷を背景に、7月の完全失業率は5%を超え、更には4-6月期の実質国内総生産（GDP）は前期比0.8%減になり、企業の投資意欲の減退により設備投資の落ち込みが顕著となったほか、公共投資も減少し、依然として景気の後退懸念が強まっております。

コンビニエンス業界におきましても、消費の伸び悩みに加え、中食・外食市場での低価格化が進み、客単価の下落に歯止めがかからず、既存店の売上げが減少するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢に対処するため、当社グループは、当社の企業特色であります製販一貫体制から生まれた「低価格商品：60円にぎりめし」を、弁当工場のある西日本地区において7月から販売開始いたしました。この様に、他社の追随を許さない商材を今後も開発していく所存であります。また、不採算店のスクラップを積極的に取り組んだ結果、当中間連結会計期間の既存店売上高は前期比101.9%と堅調に推移することができました。

一方、コンビニエンス事業における、当社の店舗の状況は、西日本地区では、同業他社や他業態との競争激化もあり、店舗の質を重視し、不採算店のスクラップにも積極的に対応し、新しく50店舗の出店、34店舗の閉店を行い、当中間連結会計期間末店舗数は667店舗となりました。関東地区では3月に株式会社ジャイロから譲り受けた「くらしハウス」のフランチャイズ契約の転換を早期に進めるべく努力をした結果、関西地区の1店舗を含め8月に5店舗転換することができました。今後も転換へ加速化していく予定であります。その結果、関西地区の出店1店舗を含め新しく20店舗の出店、8店舗の閉店を行い、当中間連結会計期間末現在の店舗数は135店舗となりました。なお、今回関西地区の出店数に関しましては、当該地区が関西地区本部準備室のため、株式会社ジャイロの管理元である関東地区へ合算して表示しております。その結果、当中間連結会計期間の新規出店店舗数は70店舗（閉店42店舗、純増28店舗）、当中間連結会計期間末現在の店舗数は802店舗となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における当社のチェーン全店売上高は64,318百万円（前期比6.0%増）、当社グループの中間連結会計期間の業績は、売上高32,263百万円、営業利益1,296百万円、経常利益1,328百万円、また当期純利益396百万円となりました。

当社グループ(当社および連結子会社)の主要な売上高を示すと、次のとおりであります。

#### 卸売上

フランチャイズ加盟店舗に対する卸売上につきましては、主要商品でありますファーストフード、加工食品が堅調な伸びを示しました為、中間連結会計期間の売上高は154億円となりました。

#### 小売売上

小売売上につきましては、前段にもありますように、消費の伸び悩みに加え、中食・外食市場での低価格化が進み、客単価の下落に歯止めがかからず、既存店の売上げが伸び悩みましたが、積極的な新規出店により堅調に売上げが推移したことにより、中間連結会計期間の売上高は119億円となりました。

なお、当中間連結会計期間は、「中間連結財務諸表制度」の導入初年度であるため、前年同期との比較分析は行っておりません。

## (2)キャッシュ・フロー

当中間連結会計期間における現金および現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により3,875百万円の資金を得て、全体では481百万円増加し、当連結会計年度末には1,858百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況をそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動から得られた資金は3,875百万円となりました。税金等調整前当期純損失306百万円ではありますが、これは主に、非資金費用である営業権・連結調整勘定償却額785百万円、退職給付引当金の増加額303百万円、貸倒引当金の増加額394百万円によるためであります。前連結会計年度に比べ、仕入債務が増加し法人税等の支払額が減少したため、営業活動から得られた資金は増加しております。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は2,475百万円となりました。これは主に、新規出店店舗および既存店舗の改装に伴う費用、関東における弁当工場および商品センターの建設に関する費用、子会社取得に伴う支出等によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は919百万円となりました。これは主に、短期借入金の返済によるものであります。

## (3)対処すべき課題

9月に勃発した米国での同時多発テロにより、金融市場の動揺や世界経済への悪影響が懸念され、更なる経済の減速や株価の低迷などにより個人消費の急速な回復が期待できず、結果的に企業の設備投資が減速し依然として、景気の先行きは予断を許さない状況にあります。また、コンビニエンス業界におきましても、9月に民事再生法の適用を申請し、経営破綻した大手スーパーを象徴するように、厳しい販売環境が予想されます。

このような状況の中で、当社グループは、常に「お客様第一」の視点からの発想を基本に、西日本地区では更なる店舗の質的向上を行いながら地域一番店を目指し、関東地区では11月および12月の商品センターおよび弁当工場の稼働に向けて、今後、製造・卸売上から生じる収益が確立できることから、更なる出店の加速化を重点方針としてすすめ、短期的および長期的な展望に立ち、グループ丸となって成長性、収益性を高めてまいります。また、新たに展開を始めている関西地区においても、今後出店の加速化を図り、新しい拠点としての基盤を確固たるものとして確立するよう取り組んでおります。

以上により、通期の連結業績につきましては、売上高67,079百万円(前期比12.6%増)、経常利益2,631百万円(前期比17.5%増)、また当期純利益727百万円(前期比61.2%増)を見込んでおります。

### 3. 中間連結財務諸表等

#### (1) 中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成13年2月28日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%
流動資産					
1. 現金及び預金	5	1,870,698		1,388,163	
2. 受取手形及び売掛金		659,605		83,295	
3. 加盟店貸勘定	1	287,657		338,061	
4. たな卸資産		1,010,022		986,751	
5. 繰延税金資産		88,156		67,472	
6. その他		1,350,691		1,317,582	
7. 貸倒引当金		91,777		15,255	
流動資産合計		5,175,054	18.9	4,166,070	17.5
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 自社有形固定資産					
1. 建物及び構築物	4	5,265,095		5,144,623	
減価償却累計額		2,071,755	3,193,340	1,967,312	3,177,311
2. 機械装置及び運搬具		512,427		515,113	
減価償却累計額		360,034	152,393	351,211	163,902
3. 器具備品		1,798,623		1,742,910	
減価償却累計額		1,118,849	679,774	1,076,502	666,407
4. 土地	4		3,295,062		2,998,879
5. 建設仮勘定			635,115		81,245
自社有形固定資産合計			7,955,685		7,087,745
(2) 貸与有形固定資産					
1. 建物及び構築物		3,769,806		3,411,623	
減価償却累計額		1,223,000	2,546,806	1,116,962	2,294,661
2. 器具備品		2,308,073		2,020,294	
減価償却累計額		1,390,976	917,096	1,258,516	761,778
貸与有形固定資産合計			3,463,902		3,056,439
有形固定資産合計			11,419,587		10,144,185
2. 無形固定資産					
(1) 営業権			447,560		653,327
(2) 連結調整勘定			-		124,489
(3) その他			92,997		73,263
無形固定資産合計			540,558		851,080

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成13年2月28日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
3. 投資その他の資産			%		%
(1) 投資有価証券		315,681		275,074	
(2) 長期貸付金		1,178,696		948,719	
(3) 敷金・保証金		7,264,250		7,048,069	
(4) 繰延税金資産		1,546,718		283,510	
(5) その他		503,681		412,024	
(6) 貸倒引当金		583,874		262,088	
投資その他の資産合計		10,225,154	37.4	8,705,309	36.4
固定資産合計		22,185,300	81.1	19,700,574	82.5
資産合計		27,360,354	100.0	23,866,645	100.0
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	4	7,499,080		4,165,546	
2. 加盟店買掛金	2,4	1,774,042		2,680,589	
3. 短期借入金	4	247,760		1,467,238	
4. 未払金		1,059,231		773,635	
5. 未払法人税等		603,028		663,905	
6. 賞与引当金		139,083		161,740	
7. その他		3,374,844		2,369,459	
流動負債合計		14,697,069	53.7	12,282,116	51.4
固定負債					
1. 社債	4	500,000		500,000	
2. 長期借入金	4	1,393,986		1,043,828	
3. 退職給付引当金		303,008		-	
4. 役員退職慰労引当金		354,302		342,497	
5. 長期預り金	3	3,958,050		3,859,763	
6. 連結調整勘定		7,636		-	
7. その他		78,003		99,345	
固定負債合計		6,594,987	24.1	5,845,434	24.5
負債合計		21,292,057	77.8	18,127,550	75.9
(少数株主持分)					
少数株主持分		27,069	0.1	14,151	0.1

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成13年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資本の部)		%		%
資本金	1,800,137	6.6	1,800,137	7.5
資本準備金	2,040,414	7.5	2,040,414	8.6
連結剰余金	2,186,862	8.0	1,884,390	7.9
その他有価証券評価差額金	13,813	0.0	-	-
資本合計	6,041,227	22.1	5,724,942	24.0
負債・少数株主持分及び 資本合計	27,360,354	100.0	23,866,645	100.0

中間連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 〔自 平成13年 3月 1日 至 平成13年 8月 31日〕			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自 平成12年 3月 1日 至 平成13年 2月 28日〕		
	金 額		百分比	金 額		百分比
売上高			%			%
1. 売上高	(28,497,392)	28,497,392	(100.0) 88.3	(52,238,216)	52,238,216	(100.0) 87.7
営業収入						
1. 加盟店からの収入	2,587,928			4,992,713		
2. その他の営業収入	1,178,217	3,766,145	11.7	2,319,501	7,312,214	12.3
営業総収入合計		32,263,538	100.0		59,550,430	100.0
売上原価	(23,193,164)	23,193,164	(81.4) 71.9	(42,436,076)	42,436,076	(81.2) 71.3
売上総利益	(5,304,228)		(18.6)	(9,802,139)		(18.8)
営業総利益		9,070,373	28.1		17,114,354	28.7
販売費及び一般管理費						
1. 荷造運賃	736,588			1,570,890		
2. 広告宣伝費	74,312			194,802		
3. 販売促進費	250,865			403,856		
4. 役員報酬	128,707			285,247		
5. 従業員給与・賞与	2,379,162			4,677,928		
6. 賞与引当金繰入額	130,910			158,683		
7. 退職給付費用	49,137			-		
8. 役員退職慰労引当金繰入額	11,805			26,051		
9. 法定福利費・厚生費	248,686			501,606		
10. 水道光熱費	292,859			550,992		
11. 消耗品費	123,602			216,075		
12. 租税公課	92,892			136,424		
13. 減価償却費	605,201			1,211,064		
14. 営業権償却額	174,018			351,620		
15. 連結調整勘定償却	25,499			69,541		
16. 不動産賃借料	801,761			1,437,880		
17. リース料	454,950			924,856		
18. 貸倒引当金繰入額	-			22,334		
19. その他	1,192,591	7,773,555	24.1	2,140,958	14,880,815	24.9
営業利益		1,296,818	4.0		2,233,538	3.8

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間			前連結会計年度の 要約連結損益計算書		
		〔自 平成13年 3月 1日 至 平成13年 8月 31日〕		百分比	〔自 平成12年 3月 1日 至 平成13年 2月 28日〕		百分比
		金 額			金 額		百分比
営業外収益				%			%
1. 受取利息		17,117			31,957		
2. 受取配当金		2,150			4,514		
3. 受取手数料		34,486			56,837		
4. その他		55,430	109,184	0.3	128,364	221,674	0.4
営業外費用							
1. 支払利息		29,592			63,516		
2. 貸倒引当金繰入額		4,119			83,784		
3. その他		43,748	77,459	0.2	68,531	215,831	0.4
経常利益			1,328,542	4.1		2,239,381	3.8
特別利益							
1. 固定資産売却益	1	461			13,362		
2. 店舗営業権売却益		73,809			23,000		
3. 債務免除益		88,885			-		
4. 貸倒引当金戻入益		-			29,569		
5. その他	2	64,402	227,559	0.7	18,240	84,172	0.1
特別損失							
1. 前期損益修正損	3	-			32,839		
2. 固定資産売却損	4	10,444			14,686		
3. 固定資産除却損	5	176,905			219,609		
4. 店舗閉鎖損失		278,927			321,092		
5. 連結調整勘定一括償却		124,487			-		
6. 営業権一括償却額		461,207			-		
7. 貸倒引当金繰入		418,583			-		
8. 退職給付会計基準変更差異処理額		290,866			-		
9. その他	6	101,161	1,862,583	5.8	82,850	671,078	1.1
税金等調整前中間純損失( ) 又は当期純利益			306,481	1.0		1,652,475	2.8
法人税、住民税及び事業税		575,608			1,268,136		
法人税等調整額		1,293,491	717,882	2.2	66,201	1,201,934	2.0
少数株主損失			-	-		808	0.0
少数株主利益			15,017	0.0		-	-
中間(当期)純利益			396,383	1.2		451,349	0.8

中間連結剰余金計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 〔自 平成13年 3月 1日 至 平成13年 8月 31日〕		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自 平成12年 3月 1日 至 平成13年 2月 28日〕	
	金	額	金	額
連結剰余金期首残高		1,884,390		1,659,445
連結剰余金減少高				
1. 連結子会社増加による剰余金 減少高	-		113,111	
2. 配当金	74,710		89,992	
3. 役員賞与	19,200	93,910	23,300	226,403
中間(当期)純利益		396,383		451,349
連結剰余金中間期末(期末)残高		2,186,862		1,884,390

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕	〔自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日〕
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間(当期) 純利益(純損失)	306,481	1,652,475
減価償却費	650,284	1,294,446
営業権・連結調整勘定償却額	785,212	421,162
貸倒引当金の増加額	394,490	63,531
賞与引当金の増加額(減少額)	22,657	47,181
役員退職慰労引当金増加額	11,805	26,051
退職給付引当金の増加額	303,008	-
受取利息及び受取配当金	18,758	36,471
支払利息	29,592	63,516
固定資産除売却損益	186,888	220,933
売上債権の減少額	24,289	141,781
加盟店貸勘定及び加盟店借勘定の 純増減額	416,717	37,750
棚卸資産の減少額(増加額)	11,799	168,124
仕入債務の増加額(減少額)	1,322,219	194,126
役員賞与金の支払額	19,200	23,300
その他	752,432	91,730
小計	4,521,641	3,379,574
利息及び配当金の受取額	21,329	34,152
利息の支払額	30,246	64,793
法人税等の支払額	637,210	1,186,785
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,875,512	2,162,147

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間 〔自 平成13年 3月 1日〕 〔至 平成13年 8月 31日〕	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 〔自 平成12年 3月 1日〕 〔至 平成13年 2月 28日〕
		金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		1,706,289	2,827,053
有形固定資産の売却による収入		4,645	579,181
投資有価証券の取得による支出		15,694	90,000
投資有価証券の売却による収入		-	2,453
連結の範囲の変更を伴う子会社株式・出資口の取得による収入(支出)		44,665	17,296
連結の範囲の変更を伴う子会社株式・出資金の売却による収入(支出)		5,732	13,365
少数株主からの子会社株式・出資口取得による支出		10,000	-
貸付による支出		419,321	669,795
貸付金の回収による収入		194,478	467,789
その他		472,488	580,455
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,475,068	3,087,218
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加高(減少高)		1,195,187	1,308,925
長期借入による増加高		400,000	-
長期借入金の返済による支出		49,841	439,344
配当金の支払額		74,080	89,087
財務活動によるキャッシュ・フロー		919,110	780,492
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		481,334	144,578
現金及び現金同等物の期首残高		1,377,509	1,494,740
新規連結子会社に係る現金及び現金同等物の期首残高		-	27,347
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		1,858,843	1,377,509

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

期 別 項 目	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社 97社 大黒屋食品(株)、(株)ファースト、(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポプラほか。 (株)ジャイロ他9社は当中間連結会計年度より連結の範囲に含めておりません。 また、(株)イメージユニジュウイチは、清算により消滅、吉島酒販(有)は、売却したため、損益計算書のみ連結しております。</p> <p>(2) 非連結子会社 なし</p>	<p>(1) 連結子会社 97社 大黒屋食品(株)、(株)ファースト、(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポプラほか。 (株)ポブラドットコム他21社は当連結会計年度より連結の範囲に含めております。うち、(有)尾道西栗原他9社については、財務諸表等規則の改正に伴い、当連結会計年度から連結の範囲に含めております。 なお、以下の会社の出資金の取得は期末(みなし取得日)のため、損益計算書は連結しておりません。 (有)木下商店 (有)たけだ酒販 また、ポブラフーズ(株)他6社は、吸収合併により消滅したため、損益計算書のみ連結しております。</p> <p>(2) 非連結子会社 なし</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>該当事項はありません。</p>	<p>前連結会計年度まで持分法適用会社であった(有)カワウチ及び持分法非適用子会社であった吉島酒販(有)については、当連結会計年度より連結対象としているため、持分法を適用している会社はありません。</p>

期 別 項 目	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日〕																															
3. 連結子会社の中間決算日 (決算日)等に関する事項	(1) 連結子会社の中間決算日は次のとおりであります	(1) 連結子会社の決算日は次のとおりであります。																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">中間決算日</th> <th style="text-align: center;">会 社 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">7月31日</td> <td>大黒屋食品(株)、(株)ファースト、(株)イマージュユニジュウイチ、(有)かどや酒店ほか合計63社</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8月31日</td> <td>(有)木下商店</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9月30日</td> <td>(株)ポブラドットコム、(有)新田商店ほか合計5社</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10月31日</td> <td>(有)鶴見酒舗</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月31日</td> <td>吉島酒販(有)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2月28日</td> <td>(有)アザレア、(有)たけだ酒販</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6月30日</td> <td>(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポブラ、(株)ジャイロ、(有)リカーショップ東五反田ほか合計24社</td> </tr> </tbody> </table>	中間決算日	会 社 名	7月31日	大黒屋食品(株)、(株)ファースト、(株)イマージュユニジュウイチ、(有)かどや酒店ほか合計63社	8月31日	(有)木下商店	9月30日	(株)ポブラドットコム、(有)新田商店ほか合計5社	10月31日	(有)鶴見酒舗	12月31日	吉島酒販(有)	2月28日	(有)アザレア、(有)たけだ酒販	6月30日	(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポブラ、(株)ジャイロ、(有)リカーショップ東五反田ほか合計24社	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">決 算 日</th> <th style="text-align: center;">会 社 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1月31日</td> <td>ポブラフーズ(株)、大黒屋食品(株)、ポブラ酒類販売(株)、ポブラ物流サービス(株)、(株)ファースト、(株)イマージュユニジュウイチほか合計71社</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3月31日</td> <td>(株)ポブラドットコム、(有)新田商店</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4月30日</td> <td>(有)鶴見酒舗、(有)木下酒店</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6月30日</td> <td>吉島酒販(有)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8月31日</td> <td>(有)アザレア、(有)たけだ酒販</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9月30日</td> <td>マツヤ商事(有)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月31日</td> <td>(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポブラ、(有)リカーショップ東五反田ほか合計18社</td> </tr> </tbody> </table>	決 算 日	会 社 名	1月31日	ポブラフーズ(株)、大黒屋食品(株)、ポブラ酒類販売(株)、ポブラ物流サービス(株)、(株)ファースト、(株)イマージュユニジュウイチほか合計71社	3月31日	(株)ポブラドットコム、(有)新田商店	4月30日	(有)鶴見酒舗、(有)木下酒店	6月30日	吉島酒販(有)	8月31日	(有)アザレア、(有)たけだ酒販	9月30日	マツヤ商事(有)	12月31日
中間決算日	会 社 名																																
7月31日	大黒屋食品(株)、(株)ファースト、(株)イマージュユニジュウイチ、(有)かどや酒店ほか合計63社																																
8月31日	(有)木下商店																																
9月30日	(株)ポブラドットコム、(有)新田商店ほか合計5社																																
10月31日	(有)鶴見酒舗																																
12月31日	吉島酒販(有)																																
2月28日	(有)アザレア、(有)たけだ酒販																																
6月30日	(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポブラ、(株)ジャイロ、(有)リカーショップ東五反田ほか合計24社																																
決 算 日	会 社 名																																
1月31日	ポブラフーズ(株)、大黒屋食品(株)、ポブラ酒類販売(株)、ポブラ物流サービス(株)、(株)ファースト、(株)イマージュユニジュウイチほか合計71社																																
3月31日	(株)ポブラドットコム、(有)新田商店																																
4月30日	(有)鶴見酒舗、(有)木下酒店																																
6月30日	吉島酒販(有)																																
8月31日	(有)アザレア、(有)たけだ酒販																																
9月30日	マツヤ商事(有)																																
12月31日	(株)ハイ・リテイル・システム、(株)関東ポブラ、(有)リカーショップ東五反田ほか合計18社																																
	<p>(2) 上記のうち、中間決算日が7月31日である大黒屋食品(株)ほか合計63社、中間決算日が6月30日である(株)ハイ・リテイル・システムほか合計24社については、決算日の差異が3ヵ月を超えていないため、各社の中間決算の財務諸表に基づき連結しております。</p> <p>ただし、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については調整を行っております。</p> <p>また、中間決算日が9月30日である(株)ポブラドットコム、(有)新田商店、中間決算日が10月31日である(有)鶴見酒舗、中間決算日が12月31日である吉島酒販(有)、中間決算日が2月28日である(有)アザレア、については、中間連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を連結しております。</p>	<p>(2) 上記のうち、決算日が1月31日であるポブラフーズ(株)ほか合計71社、決算日が12月31日である(株)ハイ・リテイル・システムほか合計18社については、決算日の差異が3ヵ月を超えていないため、各社の事業年度の財務諸表に基づき連結しております。</p> <p>ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については調整を行っております。</p> <p>また、決算日が3月31日である(株)ポブラドットコム、(有)新田商店、決算日が4月30日である(有)鶴見酒舗、(有)木下酒店、決算日が6月30日である吉島酒販(有)、決算日が8月31日である(有)アザレア、(有)たけだ酒販、決算日が9月30日であるマツヤ商事(有)、については、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を連結しております。</p>																															



期 別 項 目	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日〕
(3) 重要な引当金の計上基準	<p>無形固定資産</p> <p>営業権については、5年間の均等償却、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能見積期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>貸倒引当金</p> <p>一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能額を計上しております。</p> <p>賞与引当金</p> <p>従業員の賞与の支給に充てるため、支払見込額のうち当中間連結会計期間の負担すべき額を計上しております。</p>	<p>無形固定資産</p> <p>営業権については、商法に規定する最長期間（5年）で每期均等額を償却する方法を採用しております。</p> <p>自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能見積期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>（追加情報）</p> <p>前連結会計年度において投資その他の資産の「その他」に計上していた自社利用のソフトウェアについては、「研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第12号平成11年3月31日）における経過措置の適用により、従来 of 会計処理方法を継続して採用しております。</p> <p>ただし、同報告により上記に係るソフトウェアの表示については、当連結会計年度より投資その他の資産の「その他」から無形固定資産の「その他」に科目名を変更し、減価償却の方法については、社内における利用可能見積期間（5年）に基づく定額法によっております。</p> <p>貸倒引当金</p> <p>債権の貸倒による損失に備えるため、法人税法の規定に基づく限度額に個別債権の回収不能見積額を加えて計上しております。</p> <p>賞与引当金</p> <p>従業員の賞与の支給に充てるため、支払見込額のうち当期の負担すべき額を計上しております。</p>

期 別 項 目	〔 当中間連結会計期間 〕 自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日	前連結会計年度 〔 自 平成12年3月1日 〕 〔 至 平成13年2月28日 〕
	<p>退職給付引当金</p> <p>従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>なお、会計基準変更時差異(290,866千円)については、当中間連結会計期間に全額費用処理しております。</p> <p>役員退職慰労引当金</p> <p>連結財務諸表提出会社は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当中間連結会計期間末要支給額を計上しております。</p>	<p>役員退職慰労引当金</p> <p>連結財務諸表提出会社は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p>
<p>(4) 重要なリース取引の処理方法</p> <p>(5) その他中間連結財務諸表(連結財務諸表)作成のための重要な事項</p>	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>消費税等の会計処理</p> <p>税抜方式によっております。</p>	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>消費税等の会計処理</p> <p>税抜方式によっております。</p> <p>適格退職年金制度</p> <p>連結財務諸表提出会社及び連結子会社の一部は、従業員の退職金の全部について、適格退職年金制度を採用しております。</p>
<p>5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲</p>	<p>中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金からなっております。</p>	<p>連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金からなっております。</p>

追加情報

<p style="text-align: center;">当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕</p>	<p style="text-align: center;">前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕</p>
<p>(退職給付会計) 当中間連結会計期間から退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成10年6月16日))を適用しております。この結果、従来の方法によった場合と比較して、退職給付費用が303,008千円増加し、経常利益は12,141千円減少し、税金等調整前中間純損失は303,008千円増加しております。</p> <p>(金融商品会計) 当中間連結会計期間から金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年1月22日))を適用し、有価証券の評価の方法(その他有価証券については、時価のあるものと時価のないものに区分し、時価のあるものについては「期末日の市場価格等による時価法」(評価差額は全部資本直入法により処理)を、時価のないものは移動平均法による原価法)を変更しております。この結果、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は633千円減少し、税金等調整前中間純損失は633千円増加しております。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p>

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)	前連結会計年度 (平成13年2月28日現在)																																								
<p>1 加盟店貸勘定は、加盟店との間に発生した債権であります。</p> <p>2 加盟店買掛金は加盟店が仕入れた商品代金の買掛金残高であります。</p> <p>3 長期預り金の主なものは加盟店からのものです。</p> <p>4 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。</p> <p>(イ) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">930,415千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">2,675,498</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,605,914</td> </tr> </table> <p>(注) 上記のほか、定期預金4,000千円をナンバーズ販売のための担保に供しております。</p> <p>(ロ) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払手形及び買掛金</td> <td style="text-align: right;">16,277千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">加盟店買掛金</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">130,640</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">社債</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,130,090</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,797,007</td> </tr> </table> <p>5 加盟店の銀行からの借入及びリースに対し、次のとおり債務保証をおこなっております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">個人フランチャイジー ( 7名)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">34,073千円</td> </tr> </table>	建物及び構築物	930,415千円	土地	2,675,498	計	3,605,914	支払手形及び買掛金	16,277千円	加盟店買掛金	20,000	短期借入金	130,640	社債	500,000	長期借入金	1,130,090	計	1,797,007	個人フランチャイジー ( 7名)	34,073千円	<p>1 加盟店貸勘定は、加盟店との間に発生した債権であります。</p> <p>2 加盟店買掛金は加盟店が仕入れた商品代金の買掛金残高であります。</p> <p>3 長期預り金の主なものは加盟店からのものです。</p> <p>4 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。</p> <p>(イ) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">960,616千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">2,065,300</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,025,917</td> </tr> </table> <p>(注) 上記のほか、定期預金4,000千円をナンバーズ販売のための担保に供しております。</p> <p>(ロ) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払手形及び買掛金</td> <td style="text-align: right;">8,316千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">加盟店買掛金</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,268,240</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">社債</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">806,610</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,603,166</td> </tr> </table> <p>5 加盟店の銀行からの借入及びリースに対し、次のとおり債務保証をおこなっております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">個人フランチャイジー ( 12名)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">67,142千円</td> </tr> </table>	建物及び構築物	960,616千円	土地	2,065,300	計	3,025,917	支払手形及び買掛金	8,316千円	加盟店買掛金	20,000	短期借入金	1,268,240	社債	500,000	長期借入金	806,610	計	2,603,166	個人フランチャイジー ( 12名)	67,142千円
建物及び構築物	930,415千円																																								
土地	2,675,498																																								
計	3,605,914																																								
支払手形及び買掛金	16,277千円																																								
加盟店買掛金	20,000																																								
短期借入金	130,640																																								
社債	500,000																																								
長期借入金	1,130,090																																								
計	1,797,007																																								
個人フランチャイジー ( 7名)	34,073千円																																								
建物及び構築物	960,616千円																																								
土地	2,065,300																																								
計	3,025,917																																								
支払手形及び買掛金	8,316千円																																								
加盟店買掛金	20,000																																								
短期借入金	1,268,240																																								
社債	500,000																																								
長期借入金	806,610																																								
計	2,603,166																																								
個人フランチャイジー ( 12名)	67,142千円																																								

## (中間連結損益計算書関係)

当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日〕																																																																																								
<p>1 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">147千円</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">313</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">461</td> </tr> </table> <p>2 その他の特別利益の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">立ち退き補償金</td> <td style="text-align: right;">30,298千円</td> </tr> <tr> <td>保証金償却</td> <td style="text-align: right;">26,204</td> </tr> <tr> <td>原状回復費用</td> <td style="text-align: right;">2,950</td> </tr> <tr> <td>出資口売却益</td> <td style="text-align: right;">4,949</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">64,402</td> </tr> </table> <p>3 _____</p> <p>4 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">10,403千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">40</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">10,444</td> </tr> </table> <p>5 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">152,588千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">574</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">23,742</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">176,905</td> </tr> </table> <p>6 その他の特別損失の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">リース解約損</td> <td style="text-align: right;">30,828千円</td> </tr> <tr> <td>ゴルフ会員権評価損</td> <td style="text-align: right;">20,380</td> </tr> <tr> <td>賃貸解約金</td> <td style="text-align: right;">14,783</td> </tr> <tr> <td>原状回復費用</td> <td style="text-align: right;">13,988</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">21,180</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">101,161</td> </tr> </table>	建物及び構築物	147千円	器具備品	313	計	461	立ち退き補償金	30,298千円	保証金償却	26,204	原状回復費用	2,950	出資口売却益	4,949	計	64,402	建物及び構築物	10,403千円	機械装置及び運搬具	40	計	10,444	建物及び構築物	152,588千円	機械装置及び運搬具	574	器具備品	23,742	計	176,905	リース解約損	30,828千円	ゴルフ会員権評価損	20,380	賃貸解約金	14,783	原状回復費用	13,988	その他	21,180	計	101,161	<p>1 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">6,327千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">28</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">7,006</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">13,362</td> </tr> </table> <p>2 その他の特別利益の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">関係会社出資金売却益</td> <td style="text-align: right;">9,572千円</td> </tr> <tr> <td>違約金</td> <td style="text-align: right;">3,150</td> </tr> <tr> <td>債務免除益</td> <td style="text-align: right;">3,151</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">2,365</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">18,240</td> </tr> </table> <p>3 前期損益修正損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">レポート見積差額</td> <td style="text-align: right;">32,839千円</td> </tr> </table> <p>4 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">13,829千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">586</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">269</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,686</td> </tr> </table> <p>5 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">137,479千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">47,272</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">34,858</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">219,609</td> </tr> </table> <p>6 その他の特別損失の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">リース解約損</td> <td style="text-align: right;">27,092千円</td> </tr> <tr> <td>関係会社の合併消滅に伴う 連結調整勘定一括償却</td> <td style="text-align: right;">30,187</td> </tr> <tr> <td>関係会社役員退職金</td> <td style="text-align: right;">9,458</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">16,112</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">82,850</td> </tr> </table>	建物及び構築物	6,327千円	機械装置及び運搬具	28	器具備品	7,006	計	13,362	関係会社出資金売却益	9,572千円	違約金	3,150	債務免除益	3,151	その他	2,365	計	18,240	レポート見積差額	32,839千円	建物及び構築物	13,829千円	機械装置及び運搬具	586	器具備品	269	計	14,686	建物及び構築物	137,479千円	機械装置及び運搬具	47,272	器具備品	34,858	計	219,609	リース解約損	27,092千円	関係会社の合併消滅に伴う 連結調整勘定一括償却	30,187	関係会社役員退職金	9,458	その他	16,112	計	82,850
建物及び構築物	147千円																																																																																								
器具備品	313																																																																																								
計	461																																																																																								
立ち退き補償金	30,298千円																																																																																								
保証金償却	26,204																																																																																								
原状回復費用	2,950																																																																																								
出資口売却益	4,949																																																																																								
計	64,402																																																																																								
建物及び構築物	10,403千円																																																																																								
機械装置及び運搬具	40																																																																																								
計	10,444																																																																																								
建物及び構築物	152,588千円																																																																																								
機械装置及び運搬具	574																																																																																								
器具備品	23,742																																																																																								
計	176,905																																																																																								
リース解約損	30,828千円																																																																																								
ゴルフ会員権評価損	20,380																																																																																								
賃貸解約金	14,783																																																																																								
原状回復費用	13,988																																																																																								
その他	21,180																																																																																								
計	101,161																																																																																								
建物及び構築物	6,327千円																																																																																								
機械装置及び運搬具	28																																																																																								
器具備品	7,006																																																																																								
計	13,362																																																																																								
関係会社出資金売却益	9,572千円																																																																																								
違約金	3,150																																																																																								
債務免除益	3,151																																																																																								
その他	2,365																																																																																								
計	18,240																																																																																								
レポート見積差額	32,839千円																																																																																								
建物及び構築物	13,829千円																																																																																								
機械装置及び運搬具	586																																																																																								
器具備品	269																																																																																								
計	14,686																																																																																								
建物及び構築物	137,479千円																																																																																								
機械装置及び運搬具	47,272																																																																																								
器具備品	34,858																																																																																								
計	219,609																																																																																								
リース解約損	27,092千円																																																																																								
関係会社の合併消滅に伴う 連結調整勘定一括償却	30,187																																																																																								
関係会社役員退職金	9,458																																																																																								
その他	16,112																																																																																								
計	82,850																																																																																								

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(単位：千円)

当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
(平成13年8月31日)	(平成13年2月28日)
現金及び預金勘定 1,870,698	現金及び預金勘定 1,388,163
定期預金 11,854	定期預金 10,654
現金及び現金同等物 <u>1,858,843</u>	現金及び現金同等物 <u>1,377,509</u>

## (リース取引関係)

当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕				前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕			
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引				リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引			
(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額				(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額			
	取得価額 相当額	減価償却 累計額	中間期末 残高相当額		取得価額 相当額	減価償却 累計額	期末残高 相当額
	千円	千円	千円		千円	千円	千円
機械装置及び 運搬具	228,008	104,737	123,271	機械装置及び 運搬具	331,955	225,578	106,377
器具備品	2,949,260	2,019,870	929,390	器具備品	2,770,698	1,773,483	997,215
無形固定資産 その他	566,710	226,784	339,926	無形固定資産 その他	419,825	184,802	235,022
合計	3,743,979	2,351,391	1,392,587	合計	3,522,479	2,183,864	1,338,615
(2) 未経過リース料中間期末残高相当額				(2) 未経過リース料期末残高相当額			
1年内			638,107千円	1年内			736,357千円
1年超			865,535	1年超			767,484
合計			1,503,642	合計			1,503,842
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額				(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額			
支払リース料			453,052千円	支払リース料			853,192千円
減価償却費相当額			383,794	減価償却費相当額			760,476
支払利息相当額			34,117	支払利息相当額			77,305
(4) 減価償却費相当額の算定方法				(4) 減価償却費相当額の算定方法			
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。				同 左			
(5) 利息相当額の算定方法				(5) 利息相当額の算定方法			
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。				同 左			
2.オペレーティング・リース取引							
未経過リース料							
1年内			20,038千円				
1年超			37,900				
合計			57,938				

## 4. セグメント情報

### a. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間（自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日）

当社グループは、「コンビニエンスストア事業」を主とし、「食品製造卸業」「ドラッグストア事業」及び「保険代理店事業」を行っております。

「食品製造卸業」は、主として連結財務諸表提出会社及びその加盟店並びに直営店への製品及び商品の供給を行うものであり、「コンビニエンスストア事業」の付帯事業として同一のセグメントに属するものではありません。

全セグメントの営業総収入の合計及び営業利益の合計額に占める「食品製造卸業」の付帯事業を含めた「コンビニエンスストア事業」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

前連結会計年度（自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日）

当社グループは、「コンビニエンスストア事業」を主とし、「製造事業」「酒類卸事業」「物流事業」「小売業」「保険代理店事業」「ドラッグストア事業」及び「レンタルビデオ事業」を行っております。

連結子会社の営む「製造事業」「酒類卸事業」は、主として連結財務諸表提出会社及びその加盟店並びに直営店への製品及び商品の供給、「物流事業」は製品及び商品の配送、「小売業」は店舗の運営等を行うものであり、「コンビニエンスストア事業」の付帯事業として同一のセグメントに属するものではありません。

全セグメントの営業総収入の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「製造事業」等の付帯事業を含めた「コンビニエンスストア事業」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

### b. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間及び前連結会計年度において、当社グループは本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

### c. 海外売上高

当中間連結会計期間及び前連結会計年度において、当社グループは海外売上高がないため該当事項はありません。

（1株当たり情報）

当中間連結会計期間		前連結会計年度	
1株当たり純資産額	808円61銭	1株当たり純資産額	766円28銭
1株当たり中間純利益	53円06銭	1株当たり当期純利益	60円41銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、新株引受権付社債及び転換社債の発行がないため記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株引受権付社債及び転換社債の発行がないため記載していません。	

## 5. 販売の状況

販売実績

(単位：千円)

事業の種類別名称	売上高	
コンビニエンスストア事業	卸売部門	15,420,980
	小売部門	11,981,817
	加盟店からの収入	2,587,928
	その他の営業収入	1,174,071
その他の事業	1,098,739	
合計	32,263,538	

下記の販売実績は、コンビニエンスストア事業にかかわるものであります。

(1) 商品別売上状況

(単位：千円)

商品別		期別	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕	
			金額	構成比率
卸 売 上	ファーストフード		7,401,998	48.0 %
	加工食品		4,009,402	26.0
	生鮮食品		3,484,574	22.6
	非食品		233,323	1.5
	サービス他		291,681	1.9
	小計		15,420,980	100.0
小 売 上	ファーストフード		2,832,473	23.6 %
	加工食品		4,021,013	33.6
	生鮮食品		1,431,526	11.9
	非食品		3,454,634	28.9
	サービス他		242,169	2.0
	小計		11,981,817	100.0
合 計	ファーストフード		10,234,472	37.4 %
	加工食品		8,030,415	29.3
	生鮮食品		4,916,100	17.9
	非食品		3,687,957	13.4
	サービス他		533,851	2.0
	合計		27,402,797	

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

2. ファーストフードは、HOT弁当等の弁当惣菜類及びサンドイッチ等のパン製品類等であり、加工食品は、瓶缶飲料、菓子類及び酒類等であり、生鮮食品は、乳製品等の日配品及び青果等であり、非食品は、本雑誌類、日用雑貨及びたばこなどであり、サービス他は、薬品類、チケット代等であり、

なお、当中間連結会計期間は、「販売の状況」を連結ベースで作成する初年度であるため販売実績については前年同期との比較は行っておりません。



## 6. 有価証券関係

(当中間連結会計期間)

### 1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

該当事項はありません。

### 2. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

	当中間連結会計期間末(平成13年8月31日現在)		
	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	差額
(1)株式	99,263	122,675	23,412
(2)債券			
国債・地方債等	-	-	-
社債	-	-	-
その他	-	-	-
(3)その他	-	-	-
合計	99,263	122,675	23,412

### 3. 時価のない有価証券の主な内容

(単位：千円)

	当中間連結会計期間末(平成13年8月31日現在)	
	中間連結貸借対照表計上額	
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	193,006	

(前連結会計年度)

有価証券の時価等

(単位：千円)

種 類	前連結会計年度(平成13年2月28日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時 価	評 価 損 益
(1)流動資産に属するもの			
株式	-	-	-
債券	-	-	-
その他	-	-	-
小計	-	-	-
(2)固定資産に属するもの			
株式	83,568	87,116	3,547
債券	-	-	-
その他	-	-	-
小計	83,568	87,116	3,547
合計	83,568	87,116	3,547

(注) 1. 時価の算定方法

上場有価証券

主として東京証券取引所及び大阪証券取引所の最終価格によっております。

店頭売買有価証券

日本証券業協会の公表する売買価格等によっております。

2. 開示の対象から除いた有価証券の連結貸借対照表計上額

固定資産に属するもの

非上場株式(店頭売買株式を除く)

191,506 千円

## 7. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益

(当中間連結会計期間)

当社グループはデリバティブ取引は、全く行っておりませんので該当事項はありません。

(前連結会計年度)

当社グループはデリバティブ取引は、全く行っておりませんので該当事項はありません。